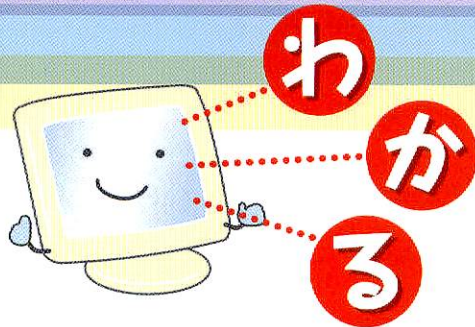


# 保険診療で新しい体系になった歯周治療の 保険請求が「わかる！わかる！」イラストガイドブック



# 歯周治療保険請求

## 2008

平成  
20  
年版

保険歯科医療研究会／編

- 平成20年度の診療報酬改定によって、歯周治療の保険請求は、「歯周病の診断と治療にかかわる指針」および新しく位置づけられた「歯科疾患管理体系」によってその枠組みが規定されることになりました。
- 本書ではまず、保険診療で新しい体系となった「歯周治療と保険請求のかかわり」を、基礎から応用まで、イラストでわかりやすく説明します。
- 請求項目算定の考え方に焦点を合わせ、レセコンではわからない「点数が算定できる理由、できない理由」をわかりやすく解説。また、実際の臨床でどのようなことをすれば保険の算定要件を満たすことができるのかなどの質問にも答えながら、保険の算定要件に基づく臨床手技のハウツーを解説。
- 研修医や医院スタッフをはじめ、保険の仕組みや請求の仕方を十分に理解できていない方から、算定の仕方を一歩踏み込んで知りたい方、願ってもないガイドブック！

## CONTENTS

### 1編 歯周治療の流れ、保険請求と各治療行為の解説

1. 歯周治療の流れと歯科疾患管理料
2. 歯周病の診断に必要な検査
  - 1) 歯周組織検査算定の概要
  - 2) 歯周組織検査の要件
  - 3) 口腔内写真検査
  - 4) X線
3. 診断
  - 1) 歯科疾患管理料と機械的歯面清掃
  - 2) 診断のための歯周病の分類
4. 応急（緊急）処置
5. 歯周基本治療
6. 再評価、治療計画の修正
7. その他の処置（歯周疾患処置）
8. 歯周外科と部分的再評価
9. 歯周病患者の補綴処置
10. 歯ざしりなど
11. 安定期治療とメンテナンス
  - 1) SPTの定義と安定期治療における治療の流れ
  - 2) 歯周外科と安定期治療
  - 3) 安定期治療を算定せずに診療を継続する場合
13. まとめ

### 2編 臨床例に基づく歯周治療の流れ

### 3編 実例—歯周治療の保険診療

- Chapter 1 歯肉炎への対処
- Chapter 2 軽度歯周炎（スケーリング）
- Chapter 3 中等度歯周炎（スケーリング→SRP→再SRP）
- Chapter 4 重度歯周炎（歯周外科）
- Chapter 5 歯周治療用装置が必要になる場合
- Chapter 6 SPT
- Chapter 7 歯ざしり、咬合性外傷

A4判変型／136頁  
オールカラー  
定価5,040円  
（本体4,800円＋税5%）  
ISBN978-4-263-44267-8

医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633 <http://www.ishiyaku.co.jp/>